

四季の彩なみえ

観

阿武隈山系を源とする阿武隈中部県立自然公園高瀬川渓谷は、四季折々の自然の美しさや、奇岩、怪石をぬう急流など、俗化しない自然の景観が心を洗い楽しませてくれます。

渓谷内には遊歩道があり、川のほとりの散策、町出身作曲家佐々木俊一氏の「高原の駅よさようなら」の譜碑見学もできます。

また、山頂からの眺望がすばらしい手倉山（標高631m）や、山頂までの途々に干支の十二支が祭ってある戸神山（標高430m）など、手軽に登られる山もあります。

四季折々の自然の 美しさがある

高瀬川渓谷



跳ね踊る 楽しむ 味わう 秋の風物詩

泉田川（請戸川）の鮭狩

泉田川（請戸川）のヤナ場は、市街地の南部と北部を流れる高瀬川と請戸川の合流点にほど近い所に位置し、幅120mと東北一の規模を誇っており、10月中旬頃から11月中旬頃が鮭狩の最盛期となります。

川幅いっぱい網を流し、徐々にたぐりよせながらの地びき網漁法は豪快そのもの。最盛期には1日1,000尾～3,000尾もの水揚げがあり、年間で約70,000～100,000尾の漁獲高をあげています。

また、ヤナ場近くの河川敷には食堂を開設し、その場で鮭料理を楽しむことができ、おいしい秋を気軽に満喫できます。